

県関係文献紹介

- * 藤井 明 南淡の蛾 1979年3月刊 B5, 56P

著者は *Parnassius* 誌上に南淡の蛾(三原郡南淡町)の調査報告を発表してこられたが(1973, 1974, 1975, 1979), これらを基礎にまとめられたもので56科, 657種を記録されている。著者自費出版(手書き孔版)の文献である。この地方の蛾相を知るためにも有益な文献である。惜しむらくは単にリストのみならず若干の説明がほしいような気がする。

- * 南淡町教育委員会 論鶴羽山の自然 1980年4月刊 B5, 84P

論鶴羽山を代表する昆虫17種, 植物18種, 野鳥と哺乳類21種について淡路自然研究保護連合会の主要メンバーが写真入りで解説をしておられる(昆虫担当は堀田 久, 登日邦明, 竹田俊道氏)。中学校の副教材と一般向けの出版とのことであるが見て楽しい文献である。

- * 西宮市自然保護協会 続西宮の自然 1980年6月刊 B6, 279P

西宮の自然(B6, 324P)が発行されたのが1977年であった。本書はその続編である。一般の人々を対象とした読物風にまとめたもので、自然全般を色々な角度から説明した楽しいものになっている。昆虫に関しては同じ様に一般向けの題材で特に話題になるものはない。併し仲々スッキリした表紙といふ可愛らしい本に仕上がっている。編集された方々の努力に敬意を表したい。

- * 甲陽学院高校生物部 生物甲陽, 13号 1980年3月刊 B5, 93P

2年に1号ずつ発行されている。昆虫関係の発表が少ないこと、県外での採集記などが主体を占めている、たゞ次の報文は有益である。八尾三郎, 六甲山内の蛾の生態, P.38-45。この様な調査はもう少々回数を増し長期間(最低5年位)実施すると非常に貴重なデータがまとまると思われる。

- * 本年度発行された県下同好会誌

以上のほかに一般に良く知られた県下の同好会誌が次の如く発行されている(内容省略)。

§ PARNASSIUS, №22, 23 (淡路昆虫研究会)

§ IRATSUME, №4 (但馬むしの会)

§ 兵庫県の自然, Vol.9, №2 (兵庫県自然保護協会)

§ ひろおび, №5 (播磨蝶友会)

尚昆虫関係の機関誌ではないが兵庫野鳥の会機関誌"鳥と自然"第16号に"県下の注目すべき甲虫", 第18号に"兵庫県の蝶相"をそれぞれ発表させて頂いた(以上高橋)。